

発 言 通 告 書

発言者氏名	小室卓重
発言の会議	平成27年 6月 9日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

- 1 「横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン」について
 - (1) 同プラン実施の際の「横須賀子ども未来プラン」との整合性について
 - (2) 開発許可基準の一戸建て住宅の最低敷地面積要件緩和により地域コミュニティへの影響が懸念されるため、注意を払うべきとの考え方に対する見解について
 - (3) こども政策アドバイザーの取り組みが市民の方を向いていなかったと思うが、それを踏まえた同アドバイザー起用の考え方について
 - (4) 今後における市民協働のあり方の具体的なイメージについて
 - (5) 市長自身が横須賀で子育てをしている中で誰かに自慢やお勧めしたくなることについて

- 2 ごみ処理広域化について
 - (1) 施設規模及び内容について
 - ア 平成 32 年度における処理計画量のこれまでの見直し方法及

び今後の検討予定について

イ ごみ処理基本計画で検討された減量化の方策の実施状況及び今後の予定について

ウ 同計画にごみ処理量の単年度ごとの推計値が算出されていない理由について

エ 今後におけるさらなる減量化と施設規模との整合性の図り方について

オ 廃プラスチックを焼却することとした理由及び高炉還元剤などの利用検討の有無について

カ 廃プラスチックの分別区分を「燃せるごみ」に変更する際のリスクについて

キ 焼却処理費用及び処理単価の想定について

(2) 焼却場の危険性に対する市長の認識について

ア 焼却場から発生する「PM2.5」と健康への影響について

(ア) 建設施設周辺の小中学校や幼稚園等の所在の把握について

(イ) 子どものぜんそくに影響があるとの認識について

(ウ) 隣接するYハート計画地にナショナルトレーニングセンター拡充施設が建設された場合の影響について

イ プラスチック焼却時の重金属が排ガスの汚染を悪化させることについて

(ア) 東京23区の清掃工場で10回近くの水銀汚染事故が発生していることの認識について

(イ) 本市において自主規制値を設けた監視を行わない理由について

(3) 焼却施設建設に係る手続きについて

ア 環境省による補助金について

(ア) 補助金を受けるために必要不可欠な条件の把握状況につ

いて

- (イ) 補助金を受けるために必要な各種手続の時期及び施設規模等とごみ処理基本計画との整合性について

イ 都市計画決定について

- (ア) 平成 25 年 4 月 9 日付の県との調整で「施設建設予定地と必要となる緑地、将来的に建てかえが可能な範囲を区域としている」とあるが、この内容は都市計画審議会、議会及び住民への説明を行い理解がされたのか。
- (イ) 農林業との調整において経済部が「意見なし」として調整終了となった経緯について

ウ 環境影響予測評価書について

- (ア) 煙突の高さを風速調査で最も排ガス等の影響があると思われる 59 メートルとした根拠について

エ 平成 27 年 5 月 21 日の住民監査請求で市長自身の責任が問われているが、このことに対する市長の考え方について